



三中 TIMES (タイムズ)

摂津市学園町 1 丁目 3 番 1 号 摂津市立第三中学校
令和 6 年 2 月号 TEL:072-633-0007 FAX:072-633-0008

三中 web サイト



教育委員会

YouTube チャンネル



10/5 ウエイ

BIG BOSS 若狭孝太郎

高校生の時。学校帰りの夕方の遅い時間に正雀駅で降りると、白い杖を持った視覚障害者の方と一緒にすることがたまにありました。駅のホームから階段を昇ることになるので、何回目かに(勇気を出して)肘を持ってもらえるように腕をそっと出しながら「どうぞ」と言ってみたら、「ありがとうございます」と右肘を持ってくださいました。そう上手くいくこともあれば、「どうぞ」が相手に届かなかったり、(必要ないと)断る人もいました。…そんな話を家でしたら、父が「そういう時は、まず『お手伝いしましょうか』って言うといいんやで」と教えてくれました。

先週の金曜日に2年生が「障害のある方と一緒に避難訓練」を実施しました。目の不自由な方や車椅子の方と一緒に避難するときどんな配慮や行動が必要なのかについて、体験的に学ぶことができました。グループでのコミュニケーションタイムで車椅子の方が「(私たちが困っているように見えたり、危険だなと感じたら)皆さんも勇気がいるかも知れませんが『何かお手伝いしましょうか』って言ってくれれば、私たちは本当にありがたいですよ」って言われました。それを聞いていた2年生の表情が優しく温かかったから、私は、街で障害者の方に声をかけている中学生の姿をイメージすることができ、少しばかばかした気持ちになったんです。

翌々日の日曜日にスポーツジムへ行きました。茨木のジムには温泉の露天風呂があるので汗をかいた後の楽しみでもあります。この日、白い杖をついた方が小さな露天風呂へ進んで行きました。(出入り口の沓摺や湯船の段差は大丈夫かな?)と少し心配し、見守りながらついていきましたが、その方は杖を操作しながらうまく湯船に浸られました。

「何かお手伝いすることはありますか?」と、近くの方が声をかけられました。

「ああ、だいじょうぶです。ありがとうございます」。露天風呂に気持ちのいい空気が流れました。

「10/5 ウエイ」というものがあります。「誰かと 10 ㍎(約 3m)以内に近づいたら目を合わせ微笑みかけること。5 ㍎以内に近づいたら『こんにちは』と声をかけること」というガイドラインで、ルイジアナ州の病院で策定して広がったものです。実践しているところでは雰囲気はよくなり、利用者の満足度も上昇しているといえます。中学生がそのまま行うものではないでしょうが、クラスメートや仲間と出会ったら微笑んだり、ハンディキャップのある人が困っていたら「お手伝いしましょうか」と声をかけることは、三中生ならできると思うのです。そして、あなたのその行為は相手だけではなくて周りの人も温かい気持ちにするんです。温かい気持ちは人から人へと広がるのです。あなたがクラスにいてクラスが温かくなるんですよ。

金曜日、車椅子の方はもう 1 つ言われました。「大きな災害が発生したとき、私たちは皆さんにお手伝いをお願いしたいことがたくさんあるけど、まずは皆さん自身の安全をしっかりと確保してくださいね。そこからです」

そうですね。地域や仲間で助け合うって、そういうことなんですよ。…これもまた大切なこと。私はそう思いました。

2月の予定

給食

1日	木		○
2日	金		○
3日	土		
4日	日		
5日	月	生徒会委員会 応急手当講習 (2-1,2)	○
6日	火	応急手当講習(2-3,4)	○
7日	水		○
8日	木		○
9日	金		○
10日	土	私学入試	
11日	日	建国記念の日 私学入試	
12日	月	振替休日	
13日	火		○
14日	水	特別選抜出願 (~2/15)、45分授業	○
15日	木		○
16日	金	3年三者懇談 (~22日)	○
17日	土		
18日	日		
19日	月	新入生保護者説明会	○
20日	火	学年末考査 (~22日) 特別選抜入試 (学力検査)	3年○
21日	水	特別選抜入試 (実技検査・面接)	3年○
22日	木		3年○
23日	金	天皇誕生日	
24日	土		
25日	日		
26日	月	生徒会委員会	○
27日	火		○
28日	水		○
29日	木	特別選抜発表	○

■ 2年生 応急手当講習

摂津市消防本部から講師をお招きし、AEDの操作や人工呼吸など緊急時の応急手当について学びます。



《3月の主な予定》

- 4~6日 公立一般選抜出願
- 11日 一般選抜学力検査
- 14日 卒業式
- 15日 2年生校外学習
- 15~21日 期末懇談 (希望制)
- 19日 一般選抜合格発表
1年生校外学習
- 22日 修了式



3年生は、私学入試、公立特別選抜、公立一般選抜と受験シーズンに突入します。

受験で大切なことは、「**当たり前**に**自分の力を答案に示す**」こと、そのために「**ミス**をなくす」

努力と工夫をどれだけ**注ぎ込む**かです。健康を保つこと。受験当日の忘れ物をなくすためにどう



するのか。決まった時刻に会場に到着するために必要なことは?試験開始とともにまず答案用紙に自分の受験番号と名前を書く。問題を一通りチェックして、まずはわかる問題、得意な問題を確実に得点していく。ケアレスミスをなくすための見直しチェック(国語の漢字、数学計算問題の符号や計算ミス、英語のスペル間違い等)は大丈夫?難問にチャレンジできる時間はどれだけあるか?など、その都度考えるべきことは数々あります。皆さんの健闘を心から祈っています。

《各学年の様子》

【1年生】 あたたかい・挑戦・笑顔

3学期が始まり、始業式の次の日に大阪府中学生チャレンジテストが行われました。国・数・英の3教科の外部テストとあって定期考査とは違った緊張感で取り組むことができました。

生徒一人ひとりの個人票を提供されるので、その結果を通して自らの学習到達状況を正しく把握し、自らの学力向上に目標を持ってほしいと思います。

さて、2月2日(金)に冬休みの宿題から取り組んできていた百人一首大会があります。各クラス、3回の総合の時間の練習で上の句で札がとれるものも増え、徐々にレベルが上がってきています。今週末の大会では、クラスの合計枚数はもちろん、班の合計、そして個人など、1人1人の頑張りが全て表彰につながります。みんなで、挑戦して、あたたかい、笑顔を勝ち取ろう。

【2年生】 つながり 思いやり 自分と仲間を高め合おう

2年生は1月26日にNPO法人「ゆめ風基金」の障がい者の方々と避難訓練をしました。盲ろう者の手をとって、目の前の状況をしっかり伝えながら階段を昇り降りしたり、5、6人で車いすの方を持ち上げ段差を乗り越えたりしました。避難訓練の後



は、障がい者の方とさまざまな交流をして、簡単な手話を教えてもらったり、車いすに乗って運ばれる人の気持ちを体験したりしました。普段もけが人がいる設定で避難訓練をしていますが、いつも以上に気が付くことが多く、教室に帰ってからも生徒が「私のグループはこんなことに気がつけないといけなかった」と話していました。障がい者理解と安全管理の2つの観点からいい学びができたと思います。



【3年生】 <3年生の底力>

私立高校の出願や学年末テストが終わり、**私立入試**まで残すところあと10日程となりました。3学期になってから欠席者が多かった時もありましたが、入試に向けて生活リズムを整え、万全の状態です。

また、入試当日、実力を発揮できるように、過去の問題を解いたり、苦手なところを復習したり、最後の最後まで頑張ってください。

私立入試が終わると公立入試が続きます。3年生全員の進路実現に向けて、3年生の教員を中心に全力を尽くしていきます。

卒業までわずかな期間ですが、保護者の皆様のご協力よろしくお祈りいたします。

■留学生交流(2年英語科)

大阪学院大学のCETアカデミックプログラムを通じて日本語学習を目的に来日している短期留学生25人の方々をお迎えし、日本の文化、習慣についてプレゼンに取り組みました。最初は生徒も留学生も固さがありましたが、すぐに積極的に交流が進められました。

また、昼食時にはすべてのクラスに分かれて入っていただき、交流を深めることができました。



■生徒指導より

3学期に入り、より一段と寒さが強まっています。防寒具等でしっかり体調管理して下さい。1月17日に阪神大震災から29年ということもあり、避難訓練を実施しました。今年は、1月1日に能登半島で大きな地震があったことや、生徒も6年前に大阪北部地震を経験していることもあり、事前学習そして本番を通して命の大切さを感じ、真剣に取り組む姿が印象的でした。

今回の訓練では、クラスの中に負傷者がいるという設定で行いました。足を引きずり他の生徒に肩を借りながら避難する生徒役をクラス内で決め、協力しながら教室からグラウンドへ避難しました。災害時の対応についてご家庭でも話し合う機会としていただければ幸いです。

■道徳の取り組み

1年生 水谷先生は「オーロラ」。木下先生は「緑のじゅうたん」。上垣先生は「肝心のバスガイド」。松山先生は「疾走、自転車ライダー」と担任の先生のローテーションが終わりました。今週からは副担のローテーションに入ります。道徳通信で他の人の感想を見ることで、さらに自分の考えを深めてください。

2年生 1月に障がい者の方々との避難訓練(事前学習も含め4時間)を実施しました。障がい者の方との交流もでき、大変有意義な時間を過ごしました。また、ローテーション授業も残り1時間となりました。2月には1年間の振り返りを行う予定です。

3年生
・横山先生とは「川端」のある暮らしを教材に自然とともに生きることについて学びました。独特の水路システムと、その水文化を大切に守り、伝えていくボランティア活動を知りました。郷土の環境を愛する人々の心を知り、自分事してとらえることができました。

・宮上先生とは犯罪者支援という活動を通じて、公正・公平・社会正義とは一体どのようなことをいうのかを考えました。「すべての人が暮らしやすい」社会の実現に向けて、自分たちのすべきことを話し合いました。

・南先生とは、コミュニケーションの取り方について考えました。情報を相手に正しく伝えるにはどのようにすればよいのか、より良い集団生活を送るためにはどうすべきか、ゲームをとおした気づきがたくさんありました。

・中尾先生とは「臓器ドナー」を教材に生命の尊さについて考えました。自他の生命の尊さや価値観を、臓器提供意思表示カードや、子を持つ母と医師の二人の臓器提供に関する投稿をとおして考えました。